

HIDWR

兵庫県感染症発生動向調査週報(速報) 2022年第36週(9月5日~9月11日)

兵庫県感染症情報センター(兵庫県立健康科学研究所)

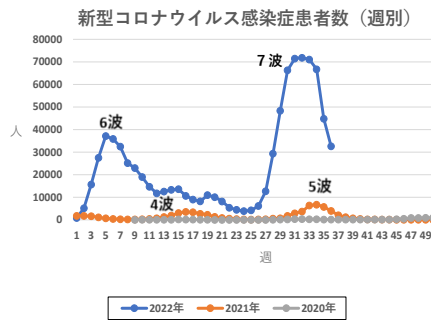
Hyogo Infectious Diseases Weekly Report

全国の情報は国立感染症研究所感染症疫学センターホームページにてご覧ください。 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

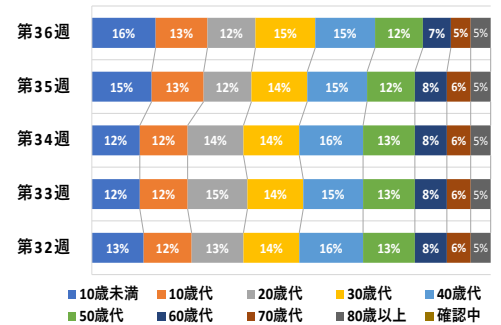
新型コロナウイルス感染症に関する情報

兵庫県内の新型コロナウイルス新規感染者数は今週**32,631人**(先週**44,857人**)で、対先週比**0.73倍**となり、先週に引き続き大幅な減少が見られました。

年齢別においては、10歳未満が**16%**と最も多く、30歳代、40歳代が**15%**、10歳代が**13%**となっており、30歳代以下の若い世代の占める割合が**56%**と、先週**52%**から増加しています。



新型コロナウイルス新規感染者の年齢階級別割合



定点把握感染症(指定された医療機関から報告を求める感染症です)

定点あたり患者数の上位10位の疾病

順位	疾病名	定点あたり患者数		増減	順位	疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1位	感染性胃腸炎	3.01	2.64	+0.37	6位	突発性発しん	0.26	0.23	+0.03
2位	RSウイルス感染症	2.14	2.24	-0.10	7位	流行性角結膜炎	0.11	0.17	-0.06
3位	手足口病	1.62	1.75	-0.13	8位	咽頭結膜熱	0.07	0.02	+0.05
4位	ヘルパンギーナ	0.47	0.39	+0.08		無菌性髄膜炎	0.07	0.00	+0.07
5位	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	0.34	0.34	±0.00	10位	水痘	0.05	0.11	-0.06

全数把握感染症(すべての医療機関から報告を求める感染症です)

1類感染症	報告はありません。
2類感染症	結核 18人 (保健所:神戸市12人、尼崎市1人、西宮市1人、明石市1人、伊丹管内1人、加古川管内1人、丹波管内1人)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 2人 (①明石市;女性20歳代;O157VT1VT2;感染地域:兵庫県;感染経路:不明、②加古川保健所管内;男性70歳代;O157VT1;感染地域:兵庫県;感染経路:経口感染、(累積報告数67人;有症者44人、HUS3人)
4類感染症	レジオネラ症 3人 (①神戸市;肺炎型;男性70歳代;感染地域:兵庫県;感染経路:水系感染、②神戸市;肺炎型;男性80歳代;感染地域:兵庫県;感染経路:その他、③加古川保健所管内;肺炎型;男性50歳代;感染地域:兵庫県;感染経路:不明)
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌感染症 1人 (神戸市;男性80歳代;Enterobacter cloacae;感染地域:兵庫県;感染経路:医療器具関連感染) 梅毒 3人 (①神戸市;早期顕症梅毒Ⅱ期;男性30歳代;感染地域:兵庫県;感染経路:性的接触、②宝塚保健所管内;早期顕症梅毒Ⅰ期;男性40歳代;感染地域:国内;感染経

路：性的接触、③龍野保健所管内；早期顕症梅毒Ⅰ期；男性20歳代；感染地域：兵庫県；
感染経路：性的接触)

2022年第35
週までに診断
されたものの
報告遅れ

レジオネラ症 1人
カルバペネム耐性腸内細菌感染症 1人
梅毒 4人

レジオネラ症

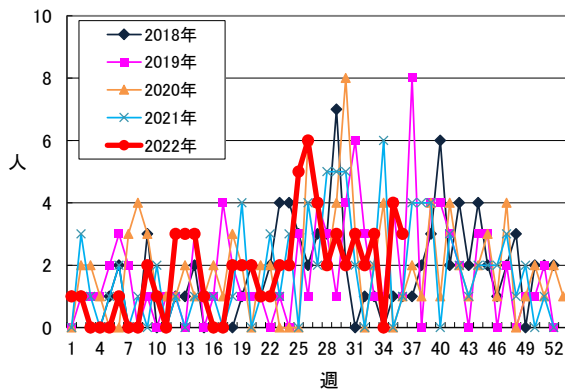
今週**3人**（先週4人）の報告があり、今年の累積患者数は**65人**となりました。

性別分布は、男性**57人**、女性**8人**で男性が多く、年齢分布は、**70歳代22人**、**60歳代18人**、**50歳代が10人**の順で多く、**50歳以上が全体の98%**を占めています。

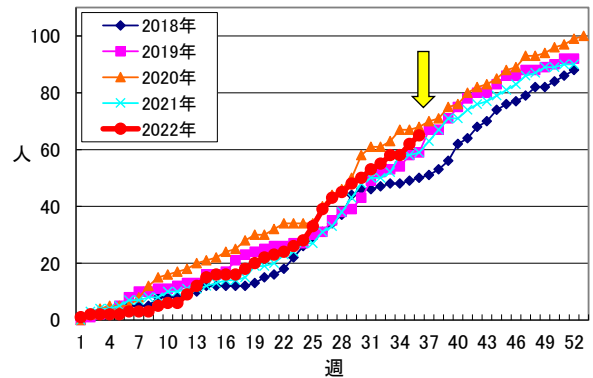
病型別では、肺炎型（重症の肺炎を引き起こす）が**60人**、ポンティアック熱型（一過性で自然に改善する）が**5人**で、推定感染地域は兵庫県内が**53人**、その他国内が**4人**、不明が**8人**となっています。感染原因として、温泉の利用など水系感染が**23人**、塵埃感染が**7人**から報告されています。

レジオネラ属菌による細菌感染症で、この菌は土壌、冷却塔水や温泉水などに生息しています。エアロゾル吸入等により経気道的に感染すると、発熱、咳、呼吸困難などの症状がみられ、特に高齢者や免疫機能が低下した場合には、肺炎発症のリスクが高くなります。

レジオネラ症の週別患者数(県内)

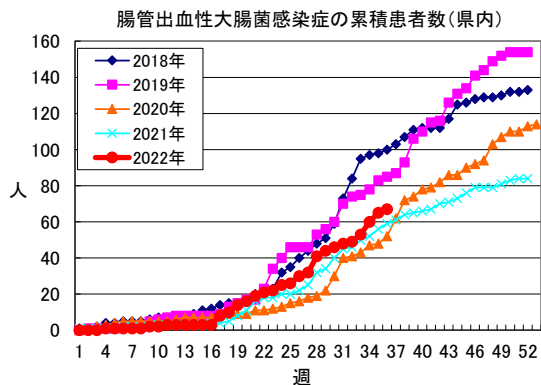


レジオネラ症の累積患者数(県内)



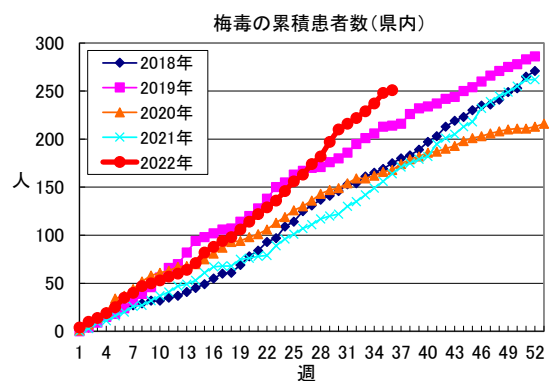
目で見る動向（県内）

腸管出血性大腸菌感染症



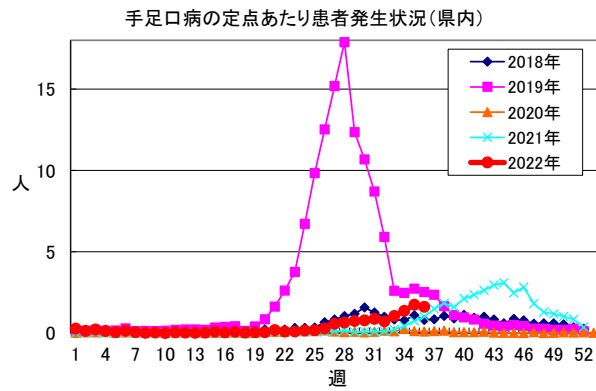
今週**2人**の報告があり、今年の累計患者数は**67人**になりました。

梅毒



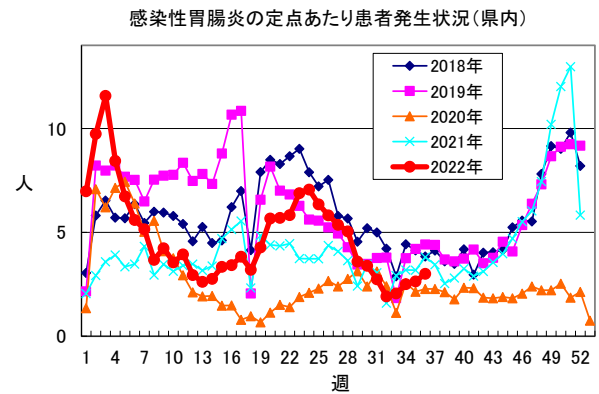
今週**3人**の報告があり、今年の累計患者数は**251人**になりました。

手足口病



定点あたりの患者数は 1.62 人 (先週 1.75 人) で減少しています。

感染性胃腸炎



定点あたりの患者数は 3.01 人 (先週 2.64 人) で増加しています。

この週報はホームページ (https://web.pref.hyogo.lg.jp/iphs01/kansensho_jyoho/infectdis.html) にも掲載しています。

4月1日からHPが新しくなりました。旧HPは閲覧出来なくなりましたのでご注意ください。

また <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html> から国立感染症研究所感染症疫学センターの週報 (IDWR) がダウンロードできます。